



イノベーション政策研究会 第16回セミナー

2011年6月10日(金) 18:00～20:00

イノベーションを支えるカリフォルニアのエネルギー政策、その実態と課題

井上さやか

Eneleap Consulting 代表取締役社長

◆日時 2011年6月10日(金) 18:00～20:00

◆会場 東京大学工学部9号館119号室
<http://ipr-ctr.t.u-tokyo.ac.jp/jp/access.html>

◆参加費 無料

◆概要 シリコンバレーを中心として、カリフォルニア州では近年、クリーンテックと呼ばれる、地球温暖化防止や持続可能な社会に役立つ、エネルギー関連の新しい技術やその関連企業に注目が集まっている。2010年のカリフォルニア州におけるベンチャーキャピタルのクリーンテック関連の投資は約28億ドルであり、アメリカ全体の約40億ドルに対して約70%、そして世界全体と比べても約50%を超えており、カリフォルニア州がまさにアメリカの、そして世界のクリーンテック関係の新産業をリードしていると言える。本セミナーでは、カリフォルニアでクリーンテック関連のベンチャー投資が盛り上がり、多くのスタートアップ企業が生まれている要因である、カリフォルニア州のエネルギー政策について紹介する。再生可能エネルギーへの各種奨励金、デカップリング制度、Risk Reward Incentive Mechanism等、様々なエネルギー政策が複合的に働いている状況について説明すると共に、抱えている課題についても述べる。また、オバマ大統領の連邦政府のエネルギー政策との関連についても言及する。

◆プログラム

18:00-18:20「今夏のエネルギー需給と中長期エネルギーロードマップ」

東京大学イノベーション政策センター 梶川裕矢 特任講師

18:20- 19:00「イノベーションを支えるカリフォルニアのエネルギー政策、その実態と課題」

Eneleap Consulting L.L.C. 井上さやか 代表取締役社長

19:00-20:00 質疑応答

20:00～ 懇親会

◆主催 東京大学大学院 工学系研究科 総合研究機構 イノベーション政策研究センター TEL/FAX: 03-5841-1161 (直通) E-mail: info@ipr-ctr.t.u-tokyo.ac.jp

